

スマイル タウン

人が好き 笑顔 がステキな街が好き

2019
9・10
月

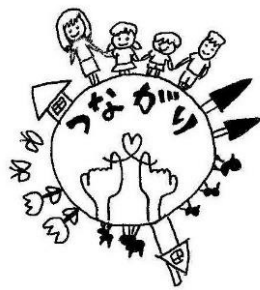
第305号

ひの社会教育センター は、市民のみなさまの“やりたい”を実現し、「豊かな暮らし」を応援する施設として、1969年に日野市と財団法人社会教育協会が協定書に基づいて設置しました。
今月もセンターで生まれるたくさんの学びの様子をお届けします。



- 「つながり」
- 新館タイムズ
- 「ひと」
- 教室探訪記
- センターからのご案内

『自然と仲良くする方法』をみんなで考える
ととてフェスタ 11/3(日) 開催決定！
上野初音さん おひさま手づくり市出店者
夏休みの『ひの自然学校』へ潜入しました



『社会教育とは』『学んだことを、次につなげること』
根底にあるそのことを大切に、地域で実を結んできた実践活動の数々を
紹介いたします。

『自然と仲良くする方法』

をみんなで考える



ひの社会教育センターが運営する「ひの自然学校」事業は、キャンプや野外活動を通して子どもたちへさまざまな経験の機会を創っていますが、近年では特に環境配慮した活動や情報提供にも力を注いでいます。

「環境への配慮」は自然とヒトが持続可能な関係でありつづけるゴールとし、そのためには今を生きる私たち自身の「行動意識」の中に自然に対する軸をもつことが求められます。自然学校事業はとりわけ自然に近い場所で活動することが多いことから、かねてよりエコに関する取り組みも進めてきました。

2017年より、私たちはこの難問への答えをシンプルに教えてくれる団体と出会いました。それが「Leave No Trace (LNT)」です。直訳すると「痕跡を残さない」となりますが、「LNT」プログラムには、環境負荷軽減につながる7つのコンセプト(原理原則)が示されており、日々の生活や外遊びなどで、都度コンセプトを意識の中に入れて行動するだけで、確実に環境負荷の軽減につながるという考え方を示しています。

ひの自然学校で取り組んでいる「LNT」の導入事例を紹介します。

「LNT」の適切な処理」の原則に基づき、自然学校で実施するすべてのキャンプ活動においては、食器洗いにおいて汚水を必要最小限にとどめる方法を

を開発し、導入しています。天然成分由来の重曹や洗剤などを使用するとともに、油を直接排水化しないための取り組みです。今年からは、参加者の説明会の場でも「LNT」に関する話を実施し、キャンプをキッカケに子どもや保護者を含めみんなで自然とヒトの付き合い方を考えるための取り組みを実践しています。



▲紹介パンフレット



▲夏のキャンプ説明会で、保護者の皆さんにも「LNT」について、呼びかけています。

このほかにも複数のアイデアに取り組んでいます。最近では財団からの助成金を得て「LNT」を紹介するパンフレットを作成し、日本全国へ無料配布し情報の共有を試みています。

「LNT」は、今話題のSDGsを達成させるための具体的なステップにもなりえることから、今後は小学校の授業などでも「LNT」プログラムについて紹介・教育を推進していきたいと考えています。地球環境の保全から始まったプロジェクトは、様々な方とのつながりにより、ゆるやかに活動の規模も広がりつつあります。ぜひパンフレットも参照ください。

(寺田)

新館タイムズ

「てとてフェスタ 11 / 3 (日) 開催決定！」

昨年に引き続き、今年も多摩平の森A3街区(旧多摩平の森団地跡地の一部)で「てとてフェスタ」が開催されます。A3街区の事業者(日野医師会、充会、フージャースコーポレーション、栄光会、Tomorrow Plaza 関連企業、日野社会教育センター)が主体となり、地元自治会、地域の店舗、UR都市機構、日野市とともに、みんなでつくるイベントです。

昨年大好評だった「キャンプ体験ブース」では、今年もキャンプファイヤーやテント宿泊体験が予定されています。「広場イベントブース」では、カホンやリコーダーの演奏やアート系ワークショップの他、人気の手づくり作家さんが集まる「おひさま手づくり市」も同時開催されます。

大人も子どももゆったりとくつろげる癒しのイベントです。緑に囲まれた街中でキャンプを楽しむ、音楽やアートに触れ、家族と、仲間と、人生の豊かさをのんびり味わってみませんか。(山本)



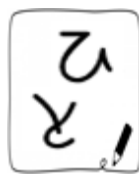
2018, 11/3~4
A3 街区がキャンプ場になった夜。色とりどりのテントが立てられ、秋の夜長を楽しみました。



▲写真はどちらも
2018年のイベント時のようす▼



そして…今年も開催決定！
11/3(日)~4(月) 『キャンプ体験』
詳細は9月末よりホームページにて公開！お楽しみに♪



ひの社会教育センター主催イベント、「おひさま手づくり市」。手作り作品の展示と販売の交流の場です。前回のイベントに、ワークショップの出席で初参加した上野初音（うえのはつね）さんにお話を伺いました。

—どのようなワークショップ？

「台所」という身近なものをテーマに、「台所の音をえがこう」というワークショップをやりました。



▲ワークショップのようす

ふだん台所に立つ大人と、その様子を見る側の子ども。音の感じ方が違う面白さ、「音」を絵にしてみろという「表現」を経て、それまで無意識だったことを意識し始めたり、視点が広がるのではないかと思います。当日は、お手伝いの学生ボランティアさんと、参加してくれた子ども達の間に、思いのほか「台所」や「料理」の会話が生まれ、楽しい雰囲気でした。

—上野さんのいまの活動につながるきっかけは？

高校生の頃は漫画家をめざし、職業へのあこがれがありました。

けれど方向性の変化を感じ、人との関わりの中で、直接会って伝えたいという気持ちが強くなっていました。

子どものころは「お絵描き」が好きでも、成長につれ描くことへのハードルがあがってしまったんですね。見本どおりに描くことが評価につながる経験を経て、「描けなく」なっていくてしまいます。でも描くことが特別じゃないと、描くことへのハードルを下げてもらいたいと感じます。

—人との出会いで大切にしていることは？

人の気持ちや感情が、『動く瞬間』に興味があります。

何かを表現するとき、「心の動き」を外に出す、それを受け止められた経験を大事にしたいです。

何かが大きく変わらなくても、「受け止められた」という感情が、心を豊かにすると思います。

—今後の展開は？

ワークショップや展示などの経験を積み、10年後くらいには学校教育の現場にはいりたいです。心の動きを感じ取り、表現する、記録することのお手伝いをしたいと思います。そしていろんな人と『描くことを楽しんでいきたい』です。

たくさんの可能性を秘め、今後の展望を語る上野さん。どんどんと新しいことに挑戦していつてくください！

（取材・野口）



▲夏のチャレンジ教室「漫画家になろう」のアシスタントでお手伝いしている上野さん



夏休みの『ひの自然学校』、サマーキャンプへ潜入！



『ひの自然学校』では、開館当初からの約50年、つちかってきた実績と経験をもとに大自然を最大に活かした「子どもの体験活動」をおこなっています。子どもたちに『ココロゆさぶる体験』を！

年々人気上昇し、今や定員枠160名以上の申し込みが殺到するキャンプです。

ひの自然学校のキャンプは、年長〜高校生までが参加でき、管理された施設泊からテント泊、3,000mを超えるアルプスの登山や、島へ冒険に出る旅など、子どものレベルや興味に応じて多彩なプログラムを運営しています。

キャンプの終わりには、参加者へのアンケートをお願いしていますが、返ってくるコメントからは、充実したキャンプの様子がよく伝わってくるものばかりです。たとえば…

- ・リーダーの皆さんは子ども達を自由にさせつつも、健康や安全には十分に気をつけて下さってとても感謝しています。子どもを参加させて本当に良かったです。

- ・初めてのサマーキャンプに参加して、色々な経験ができて感謝しています。知り合いもいなく一人でやっていける不安でしたが、スタッフやリーダーたちが優しくしてくれたおかげで楽しめたそうです。

- ・とても楽しいキャンプだったと言っています。また次回のイベントにも参加したいとのことで、リーダーの皆さんに会えるのを心待ちにしているようです。



▲解散式。班ごとに保護者をまじえて、キャンプの無事を喜び合います。

感謝状の授与が行われました。

今年4月にオープンした当ひの社会教育センター新館を設計して下さった『株式会社アトリエビスタ』西代表様へ、公益財団法人社会教育協会黒水恒男理事長から感謝状をさしあげました。また施工を担当していただいた島田組様へは羽村市の本社にお邪魔し、島田弘道社長、島田正悟常務と面会し、島崎館長が感謝状をお渡しいたしました。

新館完成まで困難な状況ながらも、長きにわたり建設にご協力いただいた2社の関係者の皆様へ改めて感謝申し上げます。



▶黒水理事長（左）より、感謝状を受け取る、アトリエビスタ代表取締役 西直哉様（右）



日野社会教育センターが市より受託運営している、百草の子育て支援カフェ『モグモグ』の大人気レシピをご紹介します！ご家庭でもチャレンジしてみてくださいね

第2回では、これからの季節におすすめのメニューをご紹介します！

『秋に美味しいきのこリゾット』

- ①玉ねぎはうす切り、えのきは3センチ位に切り、しめじはほぐす
- ②バターで玉ねぎ、えのき、しめじを炒め、しんなりしたら水、コンソメを入れる
- ③沸騰したらごはん、塩少々で調味し、2～3分煮る。ピザ用チーズを入れてさっくりまぜる
- ④お好みで、黒こしょう、パルメザンチーズをトッピングしてください。

★できあがり★



材料

- ・ごはん 茶碗2杯
- ・えのき 1/2袋
- ・玉ねぎ 1/2
- ・バター 大2
- ・水 2カップ
- ・コンソメ 小2
- ・塩 少々
- ・ピザ用とろけるチーズ 40g
- ・パルメザンチーズ
- ・黒こしょう お好みで。

『モグモグ』では日替わりランチ¥550、こどもランチ¥150で提供しています。コーヒーなどのドリンクも¥100～¥130と、とってもリーズナブル！

新館建設寄付者ご芳名 6/1～7/31 ご寄付いただいた方

※都合によりお載せしていない方もおられます。

中馬瑛子 多摩平卓球サークル

中村信義 鎌田祐介・久子

(順不同・敬称略)



二期工事へのご期待、たくさんの募金をありがとうございます。

現在の募金総額 7/31 現在
399名+募金箱

¥24,370,197-



賛助会へのご協力 ありがとうございます

★年会費（順不同・敬称略 6/1～7/31）

①個人会員 1口 1,000円

長井節子 1口 野尻敬二 10口 鈴木瑞子 5口
笹本竹司 5口 野田君江 3口 長岡音繪 3口
蔵品泰治 3口 須藤則子 3口 平塚宗雄 5口
小野口敬一 5口 大塚喜久子 3口 美藤愛 5口
鍛代年子 3口 奈良清美 5口 本間テル子 3口
高山峰重 3口 古谷靖幸 3口 池田りの 3口
佐藤ヒサ子 30口 梅崎清子 5口 原 梢 10口
川畑戸一郎 3口 鈴木聡子 10口 中村信義 1口
原口智恵子 3口 鳥居由幸 5口 黒木太永 5口
土方フミ子 3口 入手喬 3口 鈴木あけの 10口
長澤成次 5口 斉藤幸枝 3口 清水道子 3口
竹林淑江 3口 山田佳子 3口 遠藤佐知子 3口
名取潮子 3口 戸枝明美 3口 村野米三 3口
駒形正三・富子 20口 増田幸子・宏 3口
原田茂・晴美 10口 永山美津子 3口
能村博人 3口 林幹高 5口 矢口政武 3口
金子尚弘 3口 渥美博 3口 小俣純一 3口
坂口陽子 3口 榊原和子 5口 川松ゆり 3口
井上良純 5口 中村慶子 10口 中能孝則 2口
越智久子 5口 早川直子 3口 菊池一春 5口
金子美千代 3口 早川ゆき子 3口
鎌田久子 鎌田礼子

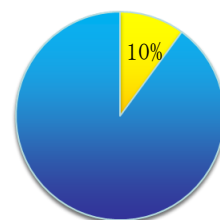
②団体会員 1口 5,000円

多摩平卓球サークル 10口 寿楽会 2口
友遊ケアセンター 2口 劇団ひの 2口
至誠第二保育園 1口 大和興産(株) 6口
多摩平の森自治会 2口 いにしえ体操会 1口
かたくり法律事務所 1口
八王子合同法律事務所 1口

賛助会について

この数年は新館建設にむけ、みなさまには『新館建設募金』のお願いをしてきましたが、そのおかげ様をもちまして、2,400万円を超えるご寄付を賜り、新館での事業をスタートさせることができました。

今後、賛助会のご寄付を通信費（郵送費の高騰による値上げへの対応）、研修の充実などにあてるため、全体の20%（400万円）を目標に取り組みたいと思います。今後とも事業の充実と発展のため、ご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



▲2018年度までの建設寄付と賛助会収入

※日野社会教育センターへの支援と事業の普及、開かれた運営と経営の安定をはかるため皆様のご加入をお願いします。